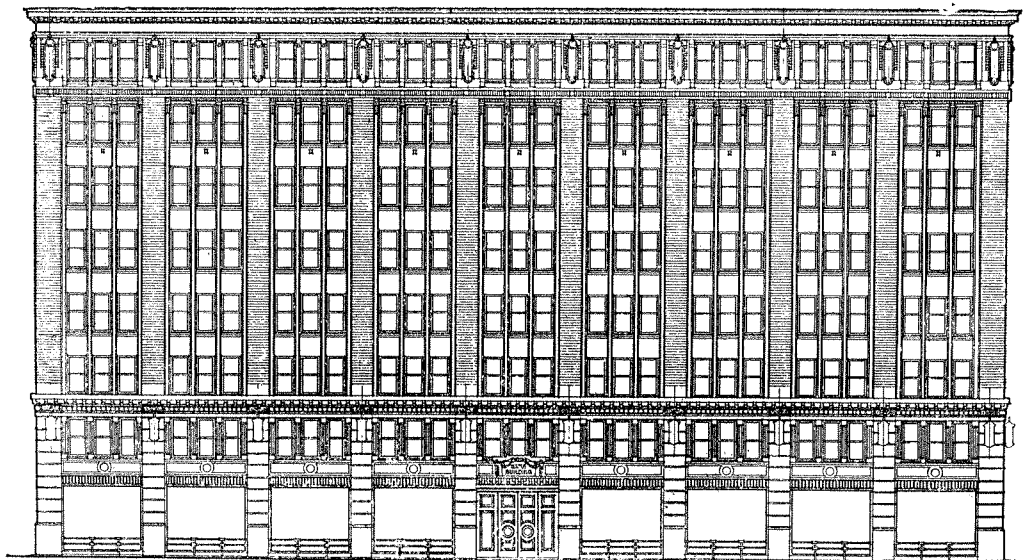


THE ENTIRE SHOPPING CENTER OF TOKYO WAS DESTROYED DURING THE EARTHQUAKE AND FIRE OF 1923, THE GINZA BUILDING DESIGNED BY THE KIDA GUMI IS ONE OF THE NEW STRUCTURES TO BE COMPLETED AND IS PART OF THE SCHEME TO MAKE THE GINZA STREET ONE OF MODERN CONCRETE STRUCTURES.



(1) 銀座ビルディング正面設計圖

(1) Front Elevation of Ginza Building

銀座ビルディング工事

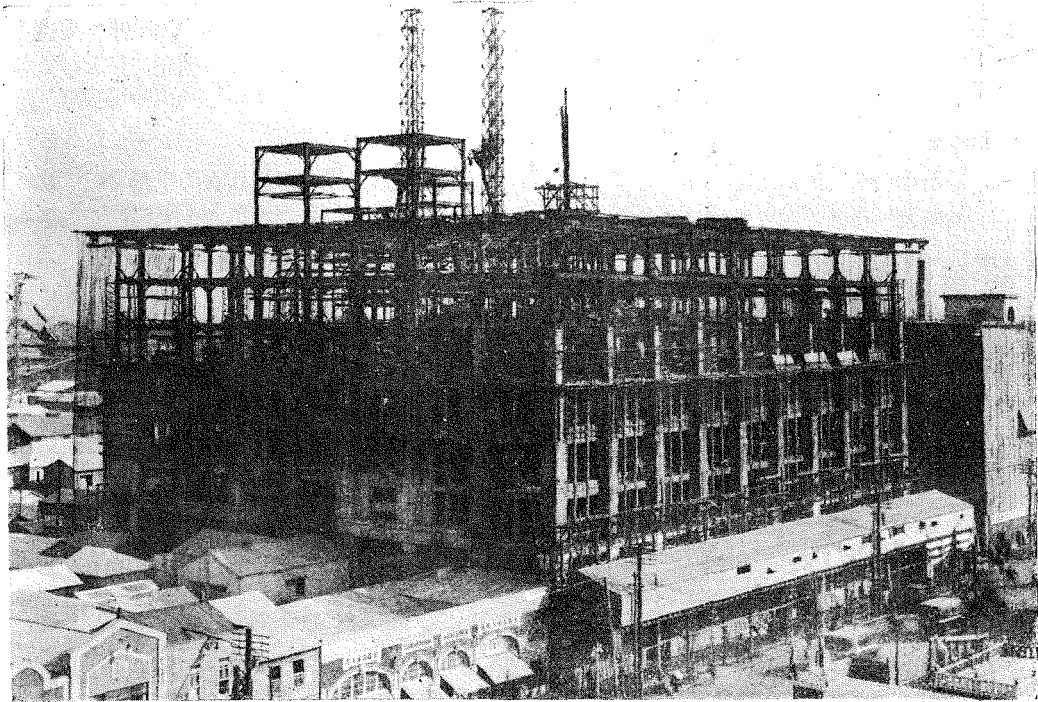
木 田 保 造

一、沿 革

銀座ビルディング〔現在の松屋呉服店〕のある所は、其昔勿繒税金只々五拾萬圓の天狗煙草の工場として、暫く世間を賑やかしたのだが、其後政府の銀座煙草製造工場となり、更に其工場跡を大正六年に拾貳萬圓で第一徴兵保險會社が周圍の土地と共に買収して、今日の約三十間四面の土地を爲し、大正十年四月に此所に大ビルディングを建設すべく工事に着手したのである。

今日考へるご御話にならない様に想像も付かないが、其當時は銀座にそんな大きな建物を造つた處で仕方もあるまいから、表の方へ

半分丈け造つて置く、夫れも商店は三階まで、上の方は貸事務所か宿屋かにでもしやうと云ふのが今日の松屋呉服店即ち銀座ビルディング建築の話の創りであつた。大正十一年の秋、鐵骨も全部建上つて、下の方からコンクリートを打ち初めた時に、松屋呉服店の方で此建物を借りて、大デパート・ストアにするご云ふ話が起つた。夫れが確定したのは同年十二月末であつた。其所でエレヴェターの數を増し位置を更へる、エスカレーターを付ける、階段を増す、其他大デパート・ストアとしての萬般の設備をする事になり、從而建物に非常な變更を來したので



(2) 工事中の銀座ビルディング全景

(2) General View of Construction

總ての手配を更新して大正十二年の五月に再び工事に着手した。而して丁度六階のコンクリート打の時が九月の大震災で、足場や堰枠に火が付いた爲め、鐵骨に大分曲違を生じたので、此等の補修を爲し、更に工事を續行して竣工を告げたのが大正十四年三月で、滿四年の日子を費したのである。竣工する直きに、仍ち五月一日から松屋呉服店が復興の先驅をして華々しく開業し、今日の不夜城を現出し、従業員二千數百人、日々客の出入は十五萬人と云ふ盛況である。五六年前迄は狸と野良猫の巢であつた工場跡を思ひ合はせ、誠に隔世の感がある。

二、設備の概要

- 一、建物の總延坪數 六千六百七十坪
- 一、階數全部で十二階で最高一百四十尺
- 一、構造は全部鐵骨鐵筋[コンクリート]で窓入口から屋上の明採りまで鐵製で耐震耐火になつて居る。
- 一、昇降機の数、十臺[エスカレーター]一

臺一時間に二萬五千人を昇降する事が出来る。

- 一、階段は全部で八個所あつて皆耐震耐火である其内二個所は防煙装置がしてある
- 一、荷物用昇降機五臺備へてある。
- 一、館内(容積四百萬立方尺)の空氣は水で洗淨されたものを一時間に六回宛、夏は冷風に冬は暖風を送る装置がある。
- 一、食堂は一時間に五百人の御客を收容するこの出来る總ての設備が完備して居る。
- 一、休憩室は各階にあり種々の變つた様式になつて居り皆自由に休憩するここが出来る。
- 一、金庫は八階にあつて如何なる場合にも絶對安全な構造になつて居る。
- 一、化粧室は各階に男女別になつたものが三個所宛あり總て器具は米國品を使用し最新式の洗淨装置が備へてある。
- 一、下足場は地下室にあつて一時に五千人

の下足を扱ふ設備がある。

一、買上品の収集機械は「チエンコンベヤ」「スバイラルシュート」「リフト」等で常時買上品渡場へ送つて居る。

一、照明は全部半間接式で二千三百燈で三十萬燭光二系統の電力を使用し停電する事はない。

一、動力は三百馬力を使用して種々の機械を運轉して居る。

一、使用する水は一日一萬立方尺消火栓三

十個所を備へ水は市水道を自動電氣裝置に依り一時間に五千立方尺の水を送る事が出来るから大概の近火をも消す事が出来る。

一、電話は三百口を收容し店内に自動電話がある

一、時計は全部「マグネツト」

式電氣時計で店内に五十個所備へて居る其他高聲電話非常報知機等が完備して居る。

三、工事概要

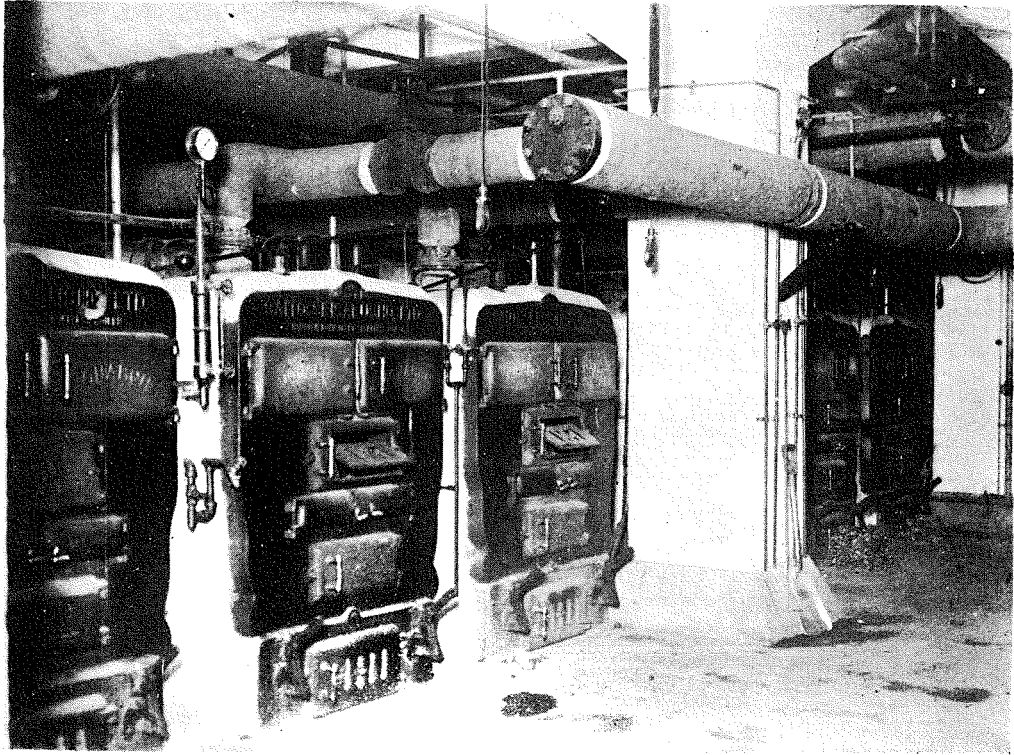
基礎工事 銀座一體は古の中洲で、地盤は地下五尺迄が江戸以來の成土で何れも火事場跡の焼土を以て埋立て夫れより五尺程が太古の海底の堆積したるもので、此のあたりには海蟲の巢の穴が澤山ある、又厚サ五寸位の檜の上等材で出來た火事ニ盜難豫防の大サ六尺

立方の穴藏が澤山埋藏されたのが發掘され、其下は百尺位まで沖積層で此土層に杭打を施行して建物下全體の連續地形を爲したのである。

材料選擇方針 材料は出来る限り國産品を使用する方針の元に計畫を樹てたので、昇降機エスカレーター及電氣用パイプを外國に求めた外其他全部國內製のものを使用して完成したのであ



(3) 銀座ビルヂング内 部中央 (3) The Interior Court Which Occupies A Considerable Portion of The Building



(4) 蒸 汽 煖 房 汽 鍋 室

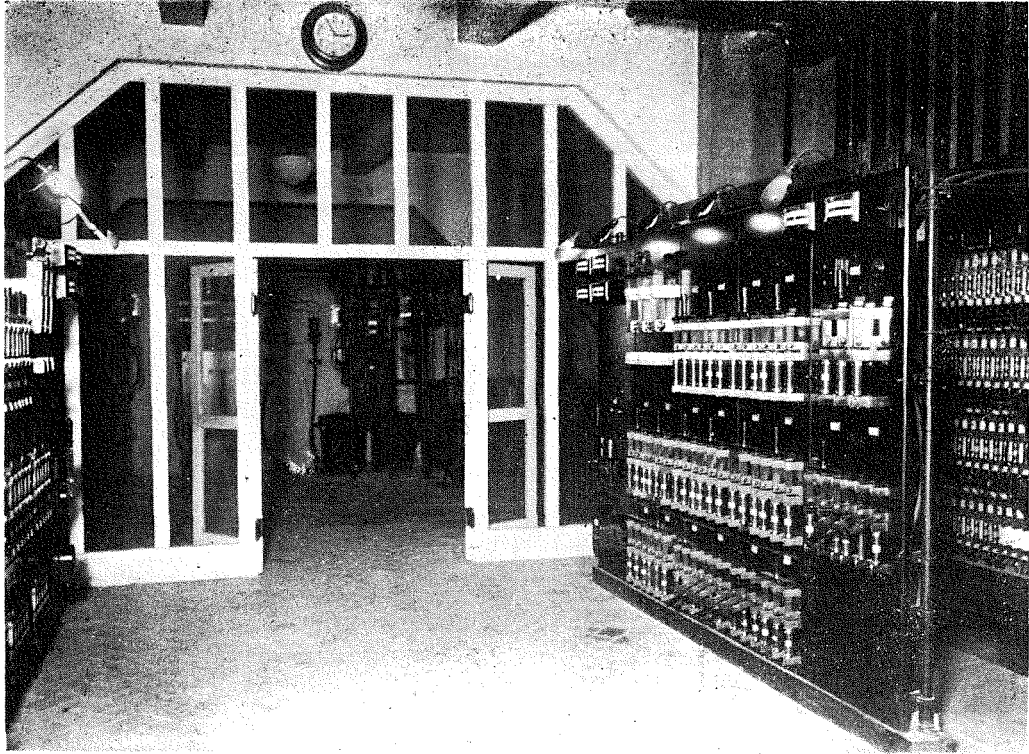
(4) Boiler Room And Heating Plant

る。同時に材料の規格さ云ふ方面に就ては特に注意を爲し、各部分は何れも統一なしたる規格品を按配配置して建物全體の構造美を發揮せしめ、鐵材の如き斷面に於て七種長さに於て三種其他窓入口の數は實に壹千餘を數ふるも其種別僅に四種類丈けである。其他裝飾的部分品にあつても、同一方針の下に材料の選擇を爲して構成したものである。

施工方針 人力を省き主に機械力に依つた之れが爲に工事を以て使用した電力は日々百三十キロワットで、動力は電動百五十馬力以外に三十馬力のガソリン、エンジンで合計百八十馬力を使用し、爲めに人力作業を著しく輕減する事が出来たのである。又鐵骨は場所柄丈けに短期間に工事をせねばならぬ關係から、現場作業を少くする爲に柱の如きは全長百十五尺のものを二本繼いで施工したので工事も餘程早く出来た。

四、使用材料、工數、動力

木 材	13,100石	131,000立方尺	
電 線	長	300,000尺	
電 話 線	電話機八百個を設備し得る線條の延長		
		延	320,000尺
各配管	水道管	16,114延尺	} 計132,114延尺
	煖 房	36,000延尺	
	電 燈	60,000延尺	
	電 話	20,000延尺	
裝飾金物	2,800貫		
諸 職 工	196,000人	} 計306,000人	
人 夫	110,000人		
工事用電力	供給電力	130キロワット	
工事用動力	平均使用馬力	150馬力	
工事用市水	一日平均	50立方メートル	

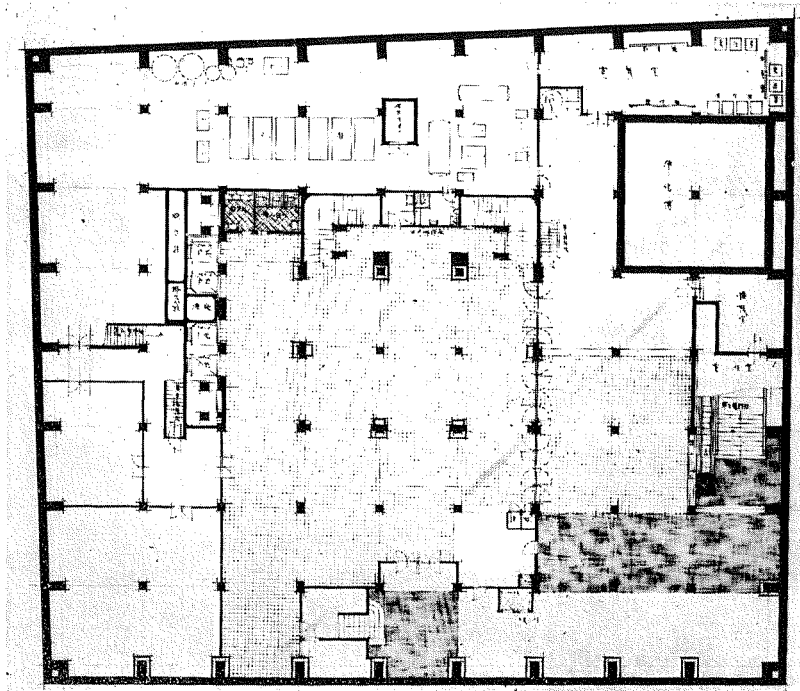


(5) 配 電 室

(5) Lighting Control Room

銀座ビルディング鐵骨重量内譯表 (英 噸)

階 名 稱 數	一坪 床數	大 梁 重 量			小 梁 重 量			柱 重 量			合 計 重 量		摘 要
		一床	一坪	銀%	一床	一坪	銀%	一床	一坪	銀%	一床	一坪	
B-1	708	78,80	0,111	10	68,80	0,097	3	150,50	0,212	9	298,10	0,420	
1-2	708	60,00	0,085	10	66,75	0,094	3	121,00	0,171	5	247,75	0,350	
2-3	632	71,25	0,113	10	64,10	0,101	3	86,00	0,136	11	221,35	0,350	
3-4	632	71,25	0,113	10	64,10	0,101	3	76,40	0,121	7	221,75	0,335	
4-5	632	71,50	0,113	10	64,15	0,102	3	58,40	0,092	11	194,05	0,307	
5-6	632	71,50	0,113	10	64,15	0,102	3	51,15	0,081	12	186,80	0,296	
6-7	632	71,68	0,113	10	59,75	0,095	3	36,00	0,057	4,5	167,43	0,265	
7-8	608	64,50	0,107	10	62,30	0,102	3	23,20	0,038	6,4	150,30	0,247	
8-R	708	82,10	0,116	10	66,90	0,094	3	23,00	0,038	6	172,00	0,248	
屋上塔	70				17,00	0,243	3	7,40	0,105	4	24,40	0,348	
計	5962	642,88			598,00			633,05			1873,93	0,3143	

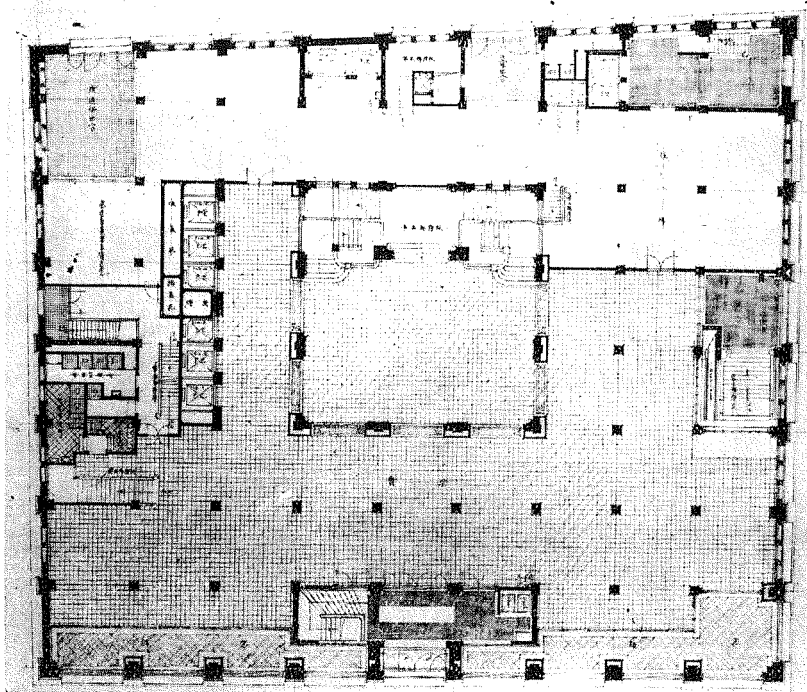


(6) 地下室平面圖

(6) Basement Plan

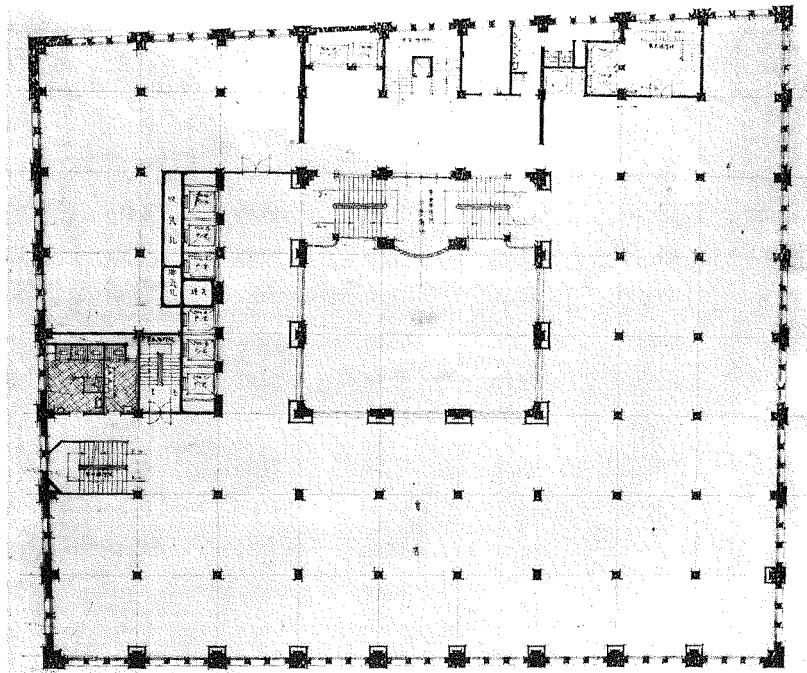
銀座ビルディング・コンクリート容積内訳表 (立坪)

階 数	各階坪数	柱	床	壁	階 段	各階合計
B — 1	708,00	55,80		10,40	26,80	93,00
1 — 2	708,00	54,50	75,50	16,90	10,00	156,90
2 — 3	632,00	41,50	61,00	15,12	9,415	127,035
3 — 4	632,00	77,02	57,20	30,46	7,60	172,28
4 — 5	632,00	77,02	57,20	22,21	7,60	164,03
5 — 6	632,00	77,02	57,20	22,21	7,60	164,03
6 — 7	632,00	78,50	57,20	22,21	3,00	160,91
7 — 8	608,00	77,02	57,20	22,21	3,00	159,43
8 — R	708,00	42,75	57,20	71,15	3,00	174,10
屋上塔	70,00	壁=含△	66,80	44,90		111,70
小 計	5962,00	581,13	546,50	277,77	78,015	1,786,515
基 礎						244,10
擁 壁						59,00
總 計						1,786,515



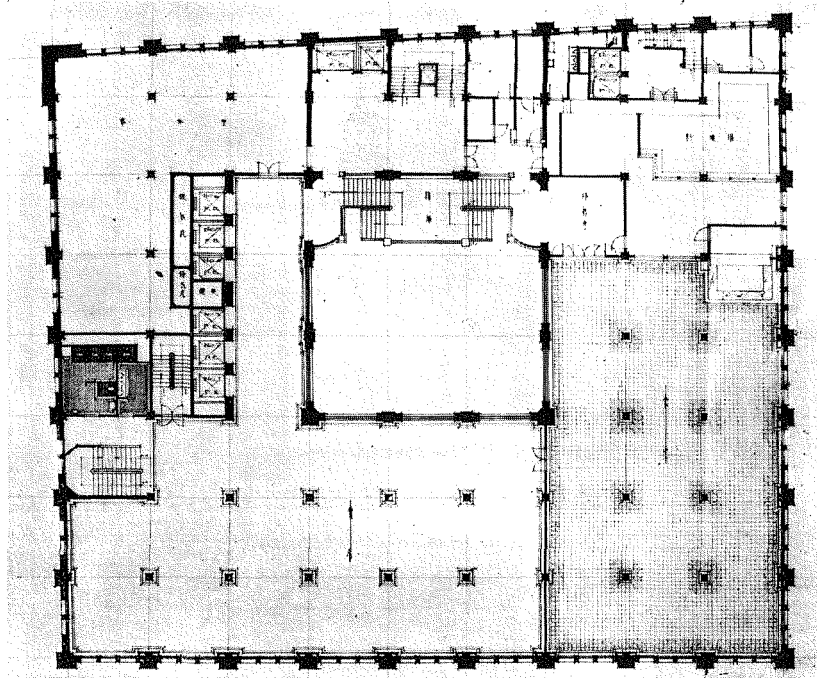
(7) 第一階平面圖

(7) Main Floor Plan



(8) 第二階以上第五階に至る平面圖

(8) Plan of Floors From Second to Fifth Inclusive



(9) 第六階平面圖

(9) Sixth Floor

一 億 五 千 八 百 萬 圓

標題の金額は東京の區劃整理第二十地區に理想的な八階の共同大ビルディング總延坪三十五萬七千五百坪を建築する一切の工事費の概算であります。大銀座街は此の第二十地區の中に含まれるものでありますが、此の第二十地區二十ヶ町の面積は七萬四千五百九十一坪ありまして現在の戸数が二千六百五十戸あります平均一戸の宅地二十八坪程になり露地や樋合なごの無駄地があります。

尙ほ此の第二十地區には道路公園河等が六萬六千三百三十六坪ありまして住宅地一坪に就て公共用地が八割八分もあります。

若し一軒の建物の敷地を七百二十五坪として之に共同建築で八階を限度とするものご同一敷地に個人々々單獨に建築するものごの比較を計算致しますと結局單獨では一坪の土地の上に二坪二合六勺の延坪より建築出来ませ

んが共同にするご六坪五合の延坪が建ちますから約三倍の土地能率があります。

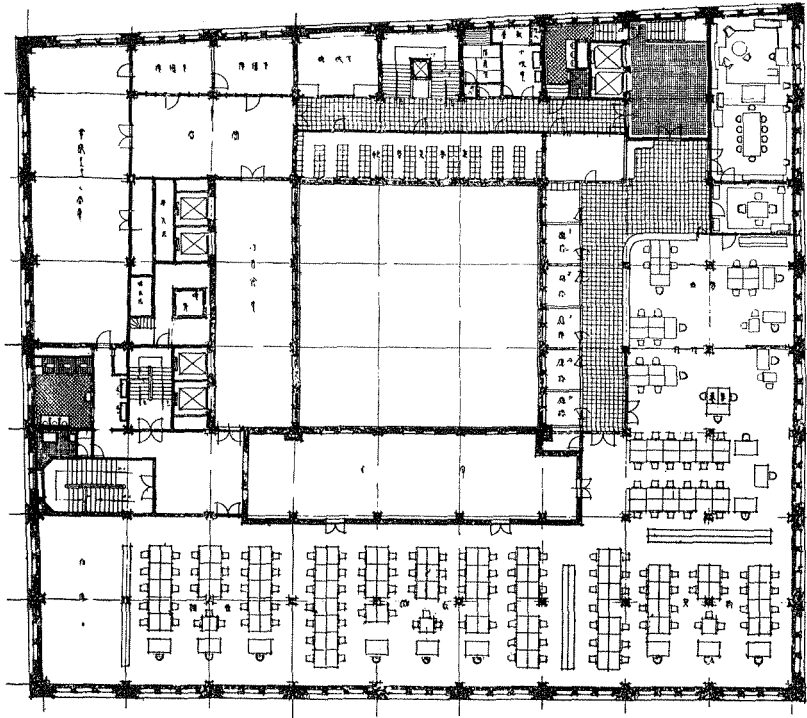
土地の代金が坪二千圓のものごすれば共同建築の場合は坪百參圓餘となり、單獨建築の時は坪八百八十餘圓となります。

有效床面積の差は一坪の土地に單獨では一坪六合となり、共同では五坪一合八勺となります。

建物の内一番費用を要する側壁に就て見ますると共同の場合は延坪一坪に對して側壁が五合一勺程であります、單獨の時は二坪になります。

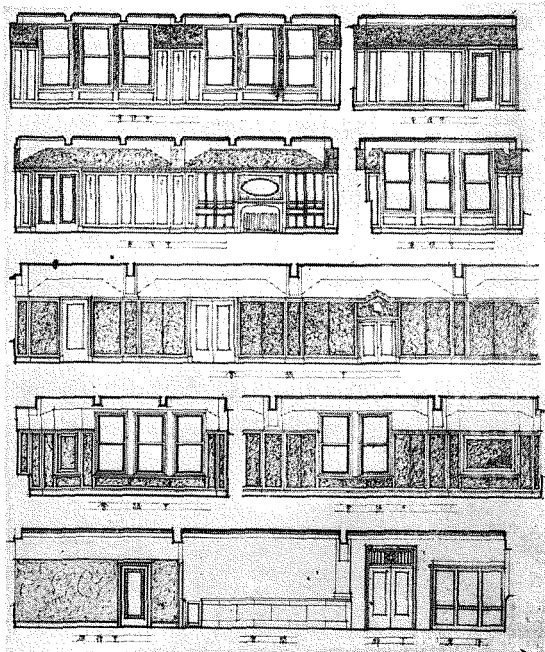
其他共同建築の利益なる點は總ての建築條件に於て多大なるものがあります。此點に關しては種々研究致しました資料もありますから近く發表致す考であります。

(木田保造氏談)



(10) 第八階營業所平面圖

(10) Eighth Floor Reserved For Offices



(11) 第八階營業所斷面圖

(11) Sectional Drawing of Eighth Floor

大銀座ビルの
主要材料

銀座ビル建築に用せし材料は莫大なものであるが主要材料としては長島商店の木材を初め、外観の美と堅牢さを一入偲ばすあの大石材それは鍋島石材會社の製品であり殊に全體を通じて同ビルをして建築美の異彩を極度に表現したのはかの有名な日本メタリコン工業所の功績と云はればならぬ。而してあの大建築物をして理想的に防火を確保するものは東京建鐵會社製品のスチールサッシ及シャッターの使用にある。蓋し材料撰擇に於ける建設者の聰明を測知する事が出來やう。